



THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI

CHARTERED 2006



茨城ワイズメンズクラブ
2016年度~2017年度
1月報 Vor. 101
強調月間テーマ

国際会長主題 : 私たちの未来は、今日より始まる
アジア地域会長主題 : ワイズ運動を尊重しよう
東日本区理事主題 : 明日に向かって、今日動こう
関東東部部長主題 : 組み合わせられ、結び合わされて、造り上げられてゆく
茨城ワイズ会長主題 : 「ワイズを楽しもう、輪を広げよう。」

IBC/DBC

1月例会プログラム

と き : 2016年1月14日(土) 13:00~15:00
ところ YMCA 会館新館3階

開会挨拶と点鐘 司会 土谷 明男
副会長 柴川 林也

ワイズソング

ワイズ信条

- 1 自分を愛するように 隣人(りんじん)を愛そう
- 1 青少年のために YMCAに尽くそう
- 1 世界的視野をもって国際親善をはかろう
- 1 義務を果たしてこそ権利が生ずることをさとう
- 1 会合には出席第一社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句と食前感謝 和田 賢一

ポットラックパーティー
各メンバーより、今年の抱負表明・懇親会

ハッピーバースデー&おめでとう結婚記念日

スマイル ドライバー 柳瀬 久美子

茨城YMCA報告 和田 賢一

報告と協議

閉会挨拶と点鐘 副会長 柴川 林也

2016-17年度12月会計報告 会計: 中村 正

前月より繰越金	174,574
当月収入	スマイル 2,000
	食事代 4,000
	会費 38,000
	チャリティーオークション 8,600
当月支出	全国リーダー研修会参加費補助 36,000
	土浦めぐみ教会清野先生 謝礼 5,000
	残金 186,174

今月の聖句

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者がひとりとして滅びることがなく、永遠のいのちを持つためである。」

ヨハネの福音書3章16節

巻頭言 片山 啓

悲しむ人々は、幸いである (マタイ5章4節 a)

昨年の秋に、福島第一原子力発電所(1F)の現状を見学する機会が与えられました。福島県のいわきからバスに乗り、1時間30分程度で1F未来館に到着しました。そこから、1F構内用バスに乗り換え、1Fに向かいました。避難指定区域では、バスの車内での計測でも部分的に放射能濃度が極端に高い箇所を数箇所通過し、外の景色も一変しました。国道6号線は、車両の通行が可能なのものの、国道沿い民家や脇道への入り口には全てバリケードが設置され、人が入れないようになっていました。国道から見える店は、洋服が吊るされたままの洋服店、津波により割れたままのショーウィンドウ、そして住む者がなくなった家々の姿がありました。民家には外傷は見られないものの、人がそこにいないことで、魂の抜けた死体のように見えると共に、避難されている方々の無念な思いが強く伝わってきました。

1Fの廃炉に向けた作業は先が見えていません。予算に注目をした報道が中心ですが、その具体的な手法や環境影響に対する対策、全てが前例のないものです。産官学全体で取り組んでおりますが、未だに厳しい状況に変わりはありません。一方、1Fで働いている方々は、厳しい作業条件の中でも驚くほど明るい表情で働かれている姿が救いでありました。

この時、このような厳しい状況においても、人はこの世で生きていくことが求められているのだ、そのような確信が与えられました。そして、物事の本質、人の生きる目的、真理というもの、実は喜びの中ではなく、悲しみの中でこそ見出せるものではないのかと、改めて感じさせられました。

新しい1年が始まります。皆様にとって、茨城クラブにとって、そして茨城YMCAの働きが主にあって祝され、実り多い年となりますように祈っております。

【 茨城ワイズ 12月例会報告 】

12月9日の例会はクリスマス例会となりました。土浦めぐみ教会より、主任牧師であられます清野勝男子先生をお招きしまして、クリスマス説教を拝聴いたしました。「最高のクリスマス・プレゼント」という表題にて、心臓移植に関するお話をいただきました。またその後は、清野先生にもご参加いただき、恒例のチャリティーオークションを盛況のうちに行うことができました。最後に、稲本ワイズより、2番目のお孫さんである稲本啓(ひろ)くんの心臓移植に関するお話をいただきました。茨城ワイズといたしましても、今後啓くんのためにアクションをおこしていきたいと考えております。

★12月例会写真☆



12月 例会報告				
出席者	会員	7名	メネット	0名
	スタッフ	1名	リーダー	0名
	ゲスト	1名	出席総数数 9名	
在籍者	会員数	14名	会員出席率	50%

★東日本区 EMC 事業委員会より、会員増強キャンペーンの案内が来ております。以下ご参照くださいませ。

《友人・知人同伴キャンペーン》のご案内

- 1.キャンペーンの実施期間は、2016年12月～2017年3月までと致します。
- 2.例会、親睦、ワイズの各事業、YMCAの行事などが対象となります。
- 3.同伴者を連れて出席すると、それぞれ次のポイントが与えられます。会員数の2割を目標にお願いします。
 - a. 例会への出席：2ポイント
 - b. 親睦会、ワイズ事業、YMCAの行事への出席：1ポイント
 - c. 同伴者が入会した場合：5ポイント
 - d.他のクラブに紹介した会員にもポイントが付きます。
- 4.東日本区大会でPR賞として表彰いたします。(クラブ・個人)

ワイズの目的は『YMCAの活動を支援する』となっております。その1つとしてYMCA維持会員になっていただいております。まだ維持会員登録をされていない方は、和田までお申し出下さい。維持会員とは、YMCAは会員団体であり、YMCAは会員に支えられ地域に根ざした活動を展開しております。YMCAの使命に賛同し、その運動に主体的に参加し、YMCAの維持、発展に寄与することを願うのです。

茨城 YMCA 報告 和田 賢一

〈12月の報告〉

- 3日 障がい児者自立支援活動たんぼぼクラブ
- 4日 高学年定例野外活動 トムソーヤ
- 5日 早天祈祷会
- 5日～7日 北関東YMCAスタッフスキートレーニング
- 5日 みどりのセンターワーク
- 9日 東新井センター学童クリスマス祝会
- 9日～12日 北関東スキー実技リーダーートレーニング
- 12日 理事会
- 13日 みんなの食堂オープニングセレモニー
- 14日 主任会
- 16日 幼保園クリスマス祝会
- 16日 みどりのセンター学童クリスマス祝会
- 17日 国際協力街頭募金
- 18日 ファミリーキャンプ下見
- 20日 職員礼拝・東新井センターワーク
- 26日～29日 冬スキーキャンプ
- 29日～1月3日 YMCA会館休館日

〈1月の予定〉

- 4日～6日 ウィンタースクール・幼保園保育
- 7日～9日 ファミリースキーキャンプ
- 10日 幼保園・学童通常スタート
- 11日 主任会
- 14日 冬スキーキャンプ思い出会
- 14日 障がい児・者自立支援活動たんぼぼクラブ
- 15日 小学生定例野外活動 つくこんクラブ
- 18日 主任会
- 21日～22日 ゆきだるまキャンプ
- 23日 チャリティーラン全国担当者会
- 25日～26日 東日本地区スタッフ研修会
- 27日～28日 チャイルドケア全国担当者会
- 28日～29日 学童全国担当者会
- 28日 小学生定例野外活動 わいっこクラブ
- 28日 幼保園おもちつき
- 29日 高学年定例野外活動 トムソーヤ
- 30日～31日 国際全国担当者会

【 編集後記 】

2017年の新年が始まりました。今年も、ワイズメンの皆様と、楽しく温かい時間を共に過ごせることを祈っております。また、啓くんの健康が守られることを切に願っております。

★出張ラーメン紀行

14年ぶりに北海道に上陸しました。函館は猛吹雪。こんな天候でも普段通りの食事が摂れることに感謝です。

海産物に舌鼓を打ったあとは函館名物の塩ラーメンを。



寒い日が続きますが、皆様お身体ご自愛くださいませ。